



EiSHIN

盈進中學校2024



JUNIOR HIGH SCHOOL 2024



創立119年の建学の精神

実学の体得

【社会に貢献する人となる】

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し、
日々新しい“私学盈進”を創造する

自分の責任を果たし、他者を思いやる感性と困難に打ち克つ精神力を培う、真の学力につけるために

盈進共育の基調／平和・ひと・環境を大切にする学び舎



2023年度1年生集合

校訓六ヶ条

【第一条】

身体を健全にし、志氣を遠大にして常に進取を図るべし。

【第二条】

誠実勤勉、細大成功を期すべし。

【第三条】

士魂商才を養い、天職を全うすべし。

【第四条】

質素儉約を守り、軽佻浮華の行いを避くべし。

【第五条】

親愛恭敬、共同生活の実行を期すべし。

【第六条】

機敏快活の性と忍耐綿密の心を養うべし。

校訓六ヶ条(現代語版)

【第一条】

健康な体と将来に大きな目標をもち、常に新しい知識を求めなさい。

【第二条】

何事も誠実に一生懸命に取り組み、決意して目標達成に向かいましょう。

【第三条】

おおらかな気持ちで自分の利益のみを追求することなく、自分の選んだ仕事、与えられた仕事をやり遂げなさい。

【第四条】

生活はつましく物を大切にし、軽率で浅はかな行動は避けなさい。

【第五条】

何人をも大切にし、お互いの人格を尊重し、尊敬しあい、互いに成長をめざす。

【第六条】

何事も手際よく快活に取り組み、目標に向かっては着実に一歩一歩確実な前進を心がけなさい。

「盈進」は君たちと共に 一步前をめざします

1904(明治37)年、男子生徒118名(12歳から19歳まで)を第1期生として、教職員4名と共に、「私学盈進」は「商業実務学校」として、現福山市東町に開学しました。

諸先輩は、明治、大正、昭和と続いた「近代国家を目指す我が国」の激動と混乱の時代にあって、いつの日いか実業界で活躍し、地域社会に貢献することを思い描いて盈進に集い、青春を生きました。その「かけがえのない仲間」は、強い絆と誇りをいだいて、盈進の日々を生き、脈々と盈進の歴史をつないできました。

そして今、かつて福山地域にあった私立の高等学校が統廃合や公立移管された中で、ただ1校のみ、「盈進」だけが存続し続けています。盈進は、創立以来、現在までおよそ120年、3万余の卒業生を社会に送り、盈進に在学した生徒、保護者、教職員、地域の皆さまのお力により、「盈進の現在」があります。

盈進は私学ですから、学園の経営、教育内容などほとんどすべてのこと(教科書1冊を選ぶことから)について、「生徒にとっていかにあるべきか」を、その最大の選択の基準として学内で検討し、計画実行します。その成果や是非は、在学している生徒の評価によって確認され、これからもまた、君たちが「盈進に入学してきたその時」から引き継がれていくこととなるのです。

近年、学校でのクラブ活動が話題になりますが、盈進はクラブ活動を、君たちが一人の人間として成長する中高生時代のきわめて大切な活動であると考えています。だから昨年、生徒の要望により、5つのクラブを新設しました。現在、文化部・体育部あわせて35のクラブが、最上級生(とりわけキャプテンや部長など)を中心に、生徒の自主性と主体性を最大限に尊重し、楽しく元気に活動しています。これまでの体験入部などで出会った先輩たちは、君たちの入部を待ちにしていることでしょう。

盈進学園の経営は現在、学園の同窓生を中心に担っております。それだけに、やがて「盈進中学高等学校」に入学する君たちは、単に一人の中学生、一人の高校生ということではなく、私たち私学盈進にとって、その一人一人が「盈進のかけがえのない後輩」であり、「盈進の継承者」であると、私たちはいつも思うのです。

最後にお願いがあります。どうぞ「盈進のこと」をよく知ってください。よく知人に尋ねてください。ご両親やご家族とよく話をしてください。そして、自分自身で決意をしたら「盈進中学高等学校」に入学後の充実した自分自身の学校生活を想像し、計画的に努力してください。

2024年4月、爛漫に咲き誇る「盈進さくら」の道に、君たちのあふれんばかりの明るさを届けてください。盈進は、これまで歩んだ119年の歴史、伝統、誇りのすべてを込め、君たちを心から歓迎します。



盈進学園 理事長
鎌刈 拓也

あなたたち「未来からの留学生」を待っています

■生徒はかけがえのない存在

「生徒は、仲間と共に、生徒自らの力によって日々前進し、新しい時代を創造する」
 「すべての生徒はかけがえのない能力をもっている」

私たち盈進の教職員はそう信じています。だから、私たちの使命は、すべての生徒が自分の能力を存分に伸ばし、それを発揮できる生活と学習の環境を整えることなのです。学校の主人公は生徒です。私たちは常に、生徒の目標をより高い次元に導き、常に生徒と共にあり、チャンスとアイディアを共有し、自ら立てた高い目標に向かう生徒を全力で後押しします。

■盈進共育

～建学の精神「社会に貢献する人材の育成」～の現代版

「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」(盈進共育)。これは、激変の時代を他者や自然と「共に生きる」ための指針です。それは、いかなる時代にあっても決して色あせることがない伝統校私学盈進の建学の精神「実学の体得」～社会に貢献する人材の育成～の現代版です。

■新校舎に読書とICTの環境整備

～「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」ために～

2019年度、新校舎ができました。そこに、読書とICTの環境を整えました。読書は「どう生きるか」という哲学を学ぶために、ICTはグローバル時代を生きるアイテムとして必須のものだからです。「盈進共育」にとって、読書科と図書館、そしてICTは、仲間と共に、自分で考え、自分で行動し、社会に貢献するために重要な学習環境だと、私たちは考えているのです。

■激変の時代を「どう生きるか」

悲しき病、止まぬ紛争や戦争、格差社会、AIの時代等々、現代に生きる私たちは、予測できず、答えのない諸問題に直面しています。

いまこそ、私たちひとりひとりが、ひとりの人間として、「どう生きるか」を問われているのです。

■クラブ活動

～たくましい知性としなやかな感性を育む～

いま、困難な課題に果敢に挑む「たくましい知性」と、多様性を受容する「しなやかな感性」を兼ね備えた人材の育成が求められています。そのために、盈進は、想像力や共感力、忍耐力や継続力を身につけるクラブ活動も大切な「盈進共育」と位置づけており、とても活発です。

■本気で打ち込み、自分の翼で、未来に帰ってほしい

盈進には、学習、スポーツ、芸術、文化、ボランティア…盈進なら、どんな生徒も、どこかの分野で、本気で打ち込める環境と、それを互いに認め合う風土があります。

生徒はみんな、「未来からの留学生」です。「盈進共育」で、知性とやさしさにあふれ、たくましく育ち、自分の翼で、未来に帰ってほしいと願っています。盈進は、あなたたち「未来からの留学生」を待っています。



盈進中学高等学校 校長
延 和聰 (のぶ かずとし)



21世紀 グローバル時代へのあらたなる挑戦

《盈進共育》

仲間とともに自分で考え、
自分で行動する

生徒は生徒自ら日々、新しい“私学盈進”を創造する



希望あふれ、仲間とともに夢をかなえる

創立119年の歴史と伝統を誇る私学盈進学園は、建学の精神「実学の体得」(いかなる時代であっても社会に貢献する人を育成する)をさらに発展させるため、そして地域との共生・協働、グローバル社会と世界を生き抜くために、高校校舎を一新し、新しい「学び舎」(学びの空間)を創りました。

生徒も保護者も教職員も、卒業生も地域の方々も…盈進に集うみんなの「夢と希望」を語りあえる「学び舎」。未来に向かつて、仲間と共に。

未来からの留学生の“あなた”を、新しい「学び舎」で多くの仲間たちが待っています。



●新大学入試制度を見すえた盈進のコース制度

激変する地域と国際社会に貢献する

グローバル時代を生きる人材の育成



21世紀の
グローバル社会で
飛躍するために

盈進中学校の コース制

パイオニア
コース

チャレンジャー
コース

新しい大学入試のイメージ

2019年度まで

大学入試
センター試験

すべてマーク
シート式問題

一般入試

推薦入試

AO入試

2020年度からの大学入試改革

大学入学共通テスト

英語の4技能*を含む
民間検定試験を活用(英検など)
※4技能「読む・書く・聞く・話す」

一般選抜

中学・高校の活動実績も重視

学校推薦型選抜

学力評価の導入を検討

総合型選抜

学力評価の導入を検討

大学個別選抜

- 小論文
- 面接
- プレゼンテーション能力
- 記述式学力試験

調査書

- 学業成績
「英検」などの評価も記載
- 主体的活動の記録
 - ・クラブ活動
 - ・課外活動
 - ・探究活動など

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し 日々新しい“私学盈進”を創造する

目標進路

医歯薬、難関国公立大(広島大、岡山大を含む)
難関私立大(早慶上理ICU、GMARCH、関関同立)

目標「英検」級

中学3年1学期…「準2級」、高校1年修了時…「2級」程度

目標進路

国公立大、私立大(上位:GMARCH、関関同立
産近甲龍、広島修道、その他)

目標「英検」級

中学3年修了時…「準2級」、高校2年修了時…「2級」程度

夢をつかむための
より高いステージへ

多様な進路を
自ら切り拓く

大学が求める学生像

- コミュニケーション能力
仲間を大切にする力
- 社会貢献活動
行動力・実践力
- 論理的思考力
読書・読書科・探究
- 高い英語力（語学力）
英検・TOEFL・TOEICなど
- 問題解決能力
- プレゼンテーション能力

盈進共育

- 平和・ひと・環境を
大切にする学び
- キャリア教育
系統的進路支援
- ひとづくり3教科
言語力・倫理観・独創性
- 国際理解／
多文化コミュニケーション
- 英検の取り組み
- 行事(大運動会・感謝祭など)
- 沖縄学習旅行
- クラブ活動
- OB・OG+119年の伝統

合否判定

●ひとづくり3教科

盈進オリジナルのクリエイターを育む

ひとづくり3教科

読書・創作・にんげん

社会に貢献する人となるための「にんげん力」

建学の精神「実学の体得」。実学とは、社会に貢献する人となるために身につけるべき力。読書・創作・にんげんの3教科には、どう生きるかを自ら考え、将来誰かのために自分の力を活かせる人間になるためのエキスがつまっています。



各学年のテーマに沿った本をクラス全員で読書

読書科 ~本と出会い、ひとを知る~

クラス全員で1人1冊、共通の本を読む『集団読書』を通じて、
まだ知らぬ人びと・まだ知らぬ世界に出合います。
仲間と共に感し、共に考えることで、心を豊かに育みます。

読書科のテーマは「知る」。自分と自分につながる人の思いを知り、
私たちが生きる社会について知り、この世界でいま起きていることを知る。
「読み・書き・伝える」活動の中から、自分の生き方を見つめます。



集団読書本(一部)



別冊『ようこそ、盈進読書科へ』をご覧ください。



読むことは「知ること」 書くことは「考えること」

Reading is knowing Writing is thinking

1
年生

「自分を知る」

かけがえのない自分と出会い、本が大好きになる

「どう生きるか」を考えはじめるために、自分と向き合い自分をみつめる本と出会います。



2
年生

「社会を知る」

「地域(広島・沖縄)」×「平和学習」=ドラマチックな読書活動

沖縄についての調べ学習をおこなうため、この他にも沖縄に関する本を多数使用します。



3
年生

「世界を知る」

興味・関心を広げ、「修了論文(探究)」という「知の世界」へ

各自の選んだテーマに基づいて「修了論文」に取り組むため、使用する本も1人ひとり異なります。学校図書館、公共図書館の所蔵する本を自分で見つけることから始めます。



本の力 × 子どもたちの力 = ∞ [無限大]

本には力があります。 それは本の扉を開くときの子どもたちの目の輝きで分かります。

子どもたちには力があります。 すてきな本を読めばそこからたっぷりの栄養をぐんぐん吸収します。

本の力 × 子どもたちの力 = ∞ [無限大]

読書科の授業は、本の力と子どもたちの力が共鳴する時間です。

1992年に再開された盈進中学校はその特色教育の1つに「読書科」をかけ今年で31年目となりました。

本と出会い、人を知る — 本を選びとる力は人と出合う力であり、それは自らの夢を思い描く力です。

わたしたちは「読書科」の学びを通して、生徒1人ひとりの夢を応援しています。

盈進中学校 読書科



農園で栽培活動を行い、収穫の喜びを体験します



沖縄文化学習でシーサーをつくっています



「15歳 アーティストになる！」に向けて
自由制作に取り組みます

創作科 ~自分を表現する~

美術、技術・家庭科の内容を精選し、独自教材を盛り込んだ盈進流『ものづくり』活動です。
美へのこだわりと感性を磨き、表現力を高め、つくる楽しさを学びます。

創作科は人類の歴史において培われ、受け継いでこられた「手しごと」にこだわります。
過去・現在の匠の技を知り、体験することで自己表現のためのヒントを得て、
努力する姿勢を学びます。



高校生の先輩から手話を教わり、笑顔で練習



自分の名前から、生まれてきた意味を考える



先輩が後輩へ授業

にんげん科 ~どう生きるか~

ひとから学び、自分を考える。「人間の生きる意味や価値」を学び合います。
自分の生き方を見つめ、進路について深く考えます。

にんげん科のテーマは「家族」「心」「責任」とさまざま。
人間の生きる意味を、多様なアプローチで考えます。
仲間の意見を聞くことで相手の考えを尊重し、
自分の考えを相手に伝えることで、自分の意見を持つことの大切さを知ります。



ICTでつながる

盈進共育の実現 ~すべては生徒のために~

生徒

生徒

仲間と共に互いに刺激し合いながら意見を交流し、学びの場を提供します。



わからないところはお互いに教え合い



グループ討論では意見を交換

教員

生徒

授業やさまざまな場面で生徒のみなさんの「学びたい！」をサポートします。



オンライン授業で課題解説



課題もタブレットでいつでも提出

学校

家庭

家庭でも授業や課題の配信・添削が受けられます。



一人ひとりをじっくりとサポート



家庭学習の不安も面談でしっかりフォロー

ICT教育の充実



～世界を視野に、仲間と共に高い目標にチャレンジする～



1人1台タブレット(iPad)

グローバル時代をたくましく柔軟に生き抜くための「学びのスキル」を身につけます。



// 全教室プロジェクター完備／全館Wi-Fi完備

さらに学びやすい環境の整備



デジタル教材の提示



問題も大きく投影して反復学習



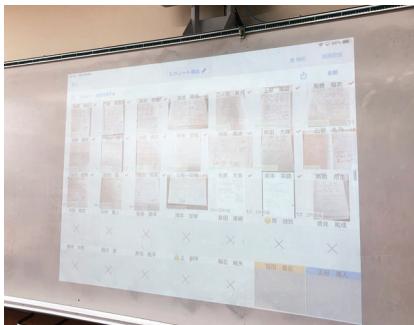
学内どこでもWi-Fi使用可能

// 全教員にタブレット配布→全教科で活用

生徒 ←→ 教員、双方向での授業作りの実現



各教科のどの授業でも活用



生徒の答えを一斉に集約・提示



提出物はタブレットで添削・返信

専用アプリによる強力な学習生活支援

学校での授業に加え、専用アプリを使うことでさらに学習を深化させることができます。全館Wi-Fi完備なので、いつでもどこでもアプリを開いて学習することができます。「授業で学んだことをさらに深めたい」「学習習慣をつけたい」という人をしっかりとフォローするシステムが盈進にはあります。

【専用アプリの例】

Classi



ロイロノートスクール



スタディーサプリ



学習時間を入力して自分の生活を管理

取り組んだ課題を教科担当の先生に提出

授業で学んだことをさらに深く学ぶ

全国高等学校野球選手権大会 出場

令和4年度 日本学生野球連盟

朝生弦大（2年）

2022年度 全国中学校ゴルフ選手権大会
科学大臣杯争奪

佐藤日向（2年）

男子団体3位

トミントン 第2回広島県中学軟式野球個人の部男子出場

男子団体3位
個人（ダブルス）3位 大平昊輝（1年）

第46回広島県アンサンブルコンテスト（中学校部）
個人3重奏（金賞）中本萌々香（3年）・申斐小晴（3年）・是行俊（3年）

回全日本アンサンブルコンテスト 中國大会出場決定

近県書初め展（福山書道連盟、中国新聞備後本

文部科学大臣賞（最優秀）受賞

第2回広島県中学生新人大

高橋拓馬（2年）

スケート特別国民体育大会冬季大

川陽人（4年）

第30回中国高等学校

団体 滝運桜（5年）・小林大悟（4年）

個人 村葵（5年）・竹原颶汰（4年）

伊藤咲夢（5年）高校生の部 最優秀賞

EISHIN METHOD 1才を磨く力

土屋 崇磨君

若林 玄壮君

宋 思蒙さん

松葉 悠乃さん

自立・学び・貢献

仲間と活躍できる場所

自らの責任を果たし他者を思いやり共に伸びる



— 中高6年間、先輩・後輩・仲間の中で目標達成に向けて、志高く努力する —

// 個人

つちや そうま
土屋 鳩磨君

硬式野球部・高3
福山市立蔵王小学校 出身

第104回(2022年度)全国高等学校野球選手権大会(甲子園大会)出場 [48年ぶり3回目の甲子園出場]

中学時から本校野球部に所属し、中3では生徒会長を務めた。パイオニアコースに在籍し、学業とクラブの両立を目指し努力した。高校では硬式野球部に所属し、高校2年次には甲子園を経験することができた。伝統の野球部に身を置き、常に明るく前向きに努力を積み重ねるその姿に、チームメイトからの信頼も厚い生徒である。

そう すーもん
宋 思蒙さん

女子バスケットボール部・中3
福山市立戸手小学校 出身

2023年度 中学校生徒会長

1年のとき、「ホンモノ講座」で出会ったルワンダ出身のフランソワ先生の「夢を持とう」の言葉に心動かされ、勉強・生徒会活動・バスケットボール部の活動、すべてに全力で取り組む。明るく、積極的で、誰とでも話ができるだけでなく、仲間を励まし、引っ張っていく強さを持つ。盈進中学校をもっと楽しい学校にするべく、今も仲間と共に活動している。

わかばやし げんそう
若林 玄壯君

男子バドミントン部・高3
福山市立道上小学校 出身

2022年度 高校生徒会長

3年ぶりの盈進感謝祭では「平和+世界」のテーマを自ら発案。全校生徒を引っ張り成功に終わらせた。また、福山生徒会サミット・いじめ防止プロジェクトなど、彼の発案により多くのプロジェクトが始動した。所属するバドミントン部でも福山市で個人2位の実績を持つ。友達思いの温かい人柄で人望を集め、まさしく名実ともに学校のリーダーである。

まつば はるの
松葉 悠乃さん

ヒューマンライツ部・高1
福山市立戸手小学校 出身

第41回全国中学生人権作文コンテスト 内閣総理大臣賞 2023年度 外務省「ユース非核特使」として国連へ派遣

中1からヒューマンライツ部へ所属。被爆者やハンセン病回復者の方々と直接、手を取り対話をする中で「人権とは何か」を問い、考え続けている。アメリカでの生活で、人種差別を目の当たりにしたこともあった。自身の経験を含め、こうした差別をなくすためには、また、平和な世界を作るためには、何ができるかを常に仲間と共に考え、実践しようとしている。



盈進球場にて、大きな声を出して、一球一球力強くスイングする土屋くん



「核廃絶! ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」
原爆ドーム前にて

盈進共育の基調

平和・ひと・環境を 大切にする学び舎

21世紀を誠実に生き抜き、希望を創造する

自分と地域と国と世界。それらを知り、考え、行動する。パーソナル(自分)、ローカル(地域)、ナショナル(国)、グローバル(世界・地球)の4つの視点を大切にし、自分と他者を、地域や国を、そして、世界を愛し、尊重する盈進共育。それは、グローバルシチズン(世界的市民／地球市民)として、21世紀をたくましく生きるための盈進共育。地域や国際社会の問題を自分の問題としてとらえ、他者と協働し、問題解決のために行動する力を育む盈進共育です。

8年連続国連派遣

2023年派遣予定

池田 和音さん〔高2〕、松葉 悠乃さん〔高1〕



2015年派遣の作原愛理さんと坂本知彦君



プレゼンテーションの様子



広島市で署名活動を行う作原愛理さん

2014年から7年連続、盈進の生徒は国連に派遣されています。外務省「ユース非核特使」として、2014・15・16・19年は、国連本部で開催されたNPT(核拡散防止条約)会議にあわせてニューヨークへ派遣、2017・18年はウィーンとジュネーブの国連事務局へ派遣されました。各国代表の前で被爆地ヒロシマの思いを英語でプレゼンテーションしました。

また、2015年から2年連続で、外務省主催の「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」で外務大臣賞などを受賞し、その副賞として国連へと派遣され、国連の役割や現在の世界の状況を学びました。

2014 [ニューヨーク]



2014年派遣の箱田麻実さん(左)と小川千尋さん(右)

2015 [ニューヨーク]



2015年、外務省から派遣された高橋和さん

2016 [ニューヨーク]



2016年、外務省から派遣された高橋悠太君

2017 [ウィーン]



2017年派遣の後藤泉稀さん(左)と高橋悠太君(右)

2018 [ジュネーブ]



2018年派遣の、馬屋原瑠美さん(左)と池田風雅君(右)

2019 [ニューヨーク]



2019年派遣の、石田祥子さん(左)と上原萌さん(中)と酒見知花さん(右)

2020年～2022年は新型コロナウィルスの影響で中止になりました。

平和・ひと・環境を大切にする学び舎

// 中高生平和サミット in 広島・沖縄

2020年～2022年は新型コロナウィルスの影響で中止になりました。



盈進生の案内で碑を巡る



交流会で友情を深める



ホロコスト記念館で説明をする



被爆者の方から体験を聞く

教育協定校・沖縄尚学高等学校・附属中学校などと共同で行う平和学習のプロジェクトです。

テーマは、「中高生としてできる地域や国際社会の平和と人権と福祉への貢献」。

沖縄と広島の歴史や風土を互いに学び合い、友情を育み、共に行動します。2019年は、沖縄での開催となりました。

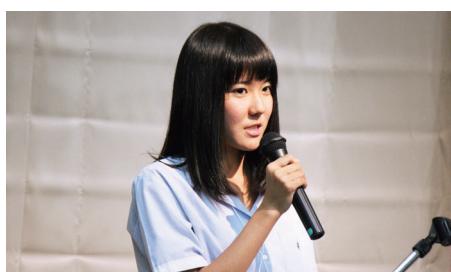
// 核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン + ピースフォーラム



署名して下さる方の思いを胸に刻む



街頭で署名を行い平和への思いを共有



交流会での英語スピーチ



広島女学院・沖縄尚学・ブナホウの仲間と

広島市や福山市の街頭に立ち、被爆者の方々や市民の平和への願いを署名という形で集め、国連に届けます。2008年から集まった署名総数は約60万筆。広島女学院高校や沖縄尚学高校の仲間たちと連帯し、「ヒロシマの心」を胸に刻み、世界をみつめ、平和の環を広げていきます。ピースフォーラムでは、オバマ前米国大統領の母校ハワイ・ブナホウ高校の生徒と英語で交流します。

地域社会に貢献する卒業生

VOICE **PICK UP!**



盈進時代の出会いが原点

～「共に生きる」社会を作るために～

後藤 泉稀さん

18年度卒業
早稲田大学 社会科学部 卒業
新聞記者
《府中市立国府小学校出身》

中学・高校

小学生の頃から憧れていた人権や平和に関する問題に取り組むクラブで6年間活動しました。特にハンセン病回復者の金泰九(キムテグ)さんとの出会いがきっかけで、ハンセン病問題に引き寄せられ、学習を重ねました。その出会いは私の原点です。悩み、迷ったこともたくさんありましたが、その度に原点に立ち返り、自分を見つめ直しました。やっぱり一度やると決めたことはやり抜いてみるべきですね。同級生、先輩や後輩にも恵まれ、全力で駆け抜けた6年間でした！

大学

「どんな人も共に生きる社会」を実現するためには何が必要かを研究しています。それは中高時代、差別に苦しむ多くの人と出会い、悲痛な叫びを聞いてきた経験が土台にあるからです。学外でも、東京にあるハンセン病療養所を定期的に訪ね、問題の"今"を学んでいます。大学には、全国、全世界から集まった学生がいるので、多様な考え方と触れ、凝り固まった考えがほぐされていく感じがしています。

これから私

私は、これからも国内外の人権問題と関わりながら、困っている人から話を聞くこと、記録し、発信すること続けるつもりです。自分がしなくてはならないことと自分がしたいことを重ね合わせながら、自分はどう生きるか、社会はどうあるべきかを模索しています。

後輩へのメッセージ

中高時代に得た出会いや学びが、今とこれからの私を形作っています。みなさんに、盈進でしか得られないものを原動力にして、自分の好きな世界に飛び込み、充実した日々を送って欲しいです。その時、自分の原点を見失わないことが大切だと思っています。これまでの自分が大きく変わること、盈進ではそんな瞬間にきっと出合えます！



中学入学



長島愛生園（中2）



テレビ出演（高3）



早稲田大学社会科学部合格



ボランティア活動（大学1年）



早稲田大学3年生

大学訪問 in Kyoto 京都外国語大学での講義

社会に貢献できる人になるために

キャリア学習

～仲間と共に自ら進路を切り拓く～

働くことが、いきがいとなるために

ものをつくる、人を支える、街を守る。人は働くことで人とつながり、支え合って社会をつくっています。

どんな職業があるのか、自分はどう生きるのか、それを考えるのが盈進のキャリア学習。

将来、自分らしく、イキイキと社会に関わっていけるよう、たくさんの学びを準備しています。

学びを通じて、将来の夢を形にしていきます。

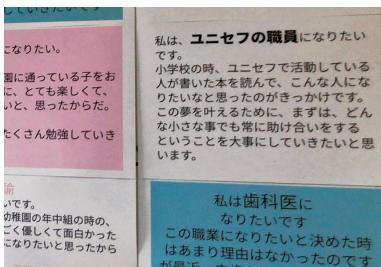
生徒は「未来をつくるクリエイター」。そのスタートを後押しします。

// 1年 [夢がはじまる]

未来の自分をデザインします



沼隈病院の会長からの講義



未来の自分をデザイン

将来の自分の姿を思い描くために、多くの出会いの場を用意しています。社会に出て貢献する人になるために、これから盈進で何を学び、さまざまな生き方からヒントを得て、自分の将来をデザインしていきます。生き生きと働く社会との出会いの場として、現役医師のお話を聴きます。

// 2年 [夢がひろがる]

職場体験学習・生命の重みを学びます



接客も心をこめて



「いのちをいただく」講演会の様子

大手スーパー・マーケット・ハローズ様の協力により、職場体験学習を実施しています。グループごとに、約20店舗に分かれ2日間の実習を行います。また読書科と連動して、「いのちをいただく」というテーマで企業の方から生命の大切さを学ぶプログラムもあります。

// 3年 [夢がふくらむ]

進路学習・大学訪問 in Kyoto



ジェフ先生の熱い講義



勇気を出して英語でコミュニケーション

高校卒業後の進路を明確にするために、「ホンモノ」の大学講義を体験します。協定校である京都外国语大学の留学生とも交流し、多言語への興味・関心を向上させます。また、自分の未来をみつめて、修了論文に取り組みます。

[別冊『修了論文』優秀作品集](#)もご覧ください。

自ら立てた目標をかなえるために

高校では

中学でのキャリア体験を軸に、個別面談をしながら自分の進路開拓を進めます。校内ガイダンスなどで自主的に経験を積み上げます。より高い目標をもち、それに向かってたくましく、着実に進路を切り拓くよう担任やクラブ顧問など全教職員が全力でサポートします。



※2017年度、京都外国语大学と正式に教育提携を結び、様々な活動をともに行なっています。

指定校推薦枠の紹介

盈進の卒業生の進学先は全国に広がり、指定校推薦枠も充実しています。地元の主要大学だけでなく、関関同立(関西・関西学院・同志社・立命館)や龍谷大学・京都産業大学・近畿大学・京都外国语大学などの関西方面の大学や、青山学院大学など関東の私立大学もあります。



キャリア学習に関する取り組みについては、別冊『もっと!盈進!』もご覧ください。

国際理解と 多文化コミュニケーション

世界を思い、地域に根差した活動をすること。

そして、その活動を世界にまで広げていくこと。これが盈進の多文化コミュニケーションです。

さまざまな体験をしながら、世界をみつめ地域を愛する真の国際人として羽ばたきます。



English GUIDE in Hiroshima



Personal ↔ Local ↔ National ↔ Global

English Tour in Kyoto

京都外国語大学と提携し、2泊3日のイングリッシュツアーを実施。キャンパスで実践的な英語を学んだあとは、海外からの留学生と歴史都市京都を巡ります。



留学生との交流を通じて多文化に触れます

英語ガイド研修

「Local(地域)からGlobal(世界)へ」をテーマに、外国の方々へ生徒が英語でガイドをします。平和について考え、地元から世界の人々に平和を英語で発信します。



平和の大切さを英語で訴えます

Activities with JICA

多文化への興味・関心を深めるために民俗音楽やダンスを体験。「海外の人と交流するって楽しい」という気持ちを育み、英語を学ぶ意欲を高めます。



世界の文化を体いっぱい楽しめます

国際理解 フィールドワーク [韓国]

韓国・五山高校(ソウル)は1907年に設立された韓国屈指の私学です。伝統校同士、1992年に姉妹縁組みして以来、毎年、互いに訪問を繰り返し、文化交流を通じて強固な親善友好関係をつくり続けています。



朝鮮半島の歴史を肌で感じます

国際理解 フィールドワーク [台湾]

博物館見学、民族舞踊の鑑賞・体験、夜市での食事などを通して、台湾の文化を体感します。福山に本社のある現地工場を訪問し、福山と世界のつながりを学びます。現地高校生との交流を通して、友好関係を深めます。



台湾コースでは歴史と伝統を学びます

国際理解 フィールドワーク [ベトナム]

戦争証跡博物館見学、枯れ葉剤被害者であるグエン・ドクさんの講演、クチトンネル(ベトナム戦争戦跡)見学、日本企業訪問、JICAでの学習、現地の高校との学校交流などから、世界平和について学びます。



ベトナム戦争を学び生命の重みを実感します

世界へ羽ばたく卒業生

VOICE PICK UP!



最も苦しい立場にある人の視点を忘れない

～2017年ノーベル平和賞「ICAN」で活躍中～

高橋 悠太君

18年度卒業
慶應義塾大学 法学部 政治学科 卒業
《福山市立御幸小学校出身》

中学・高校

被爆者や災害被災者など、社会的に弱い立場にある人々と直接出会い、息長い交流を続けてきた。「もう誰にも自分と同じ思いをさせてはならない」。憎しみを超えて平和と人権確立を願う彼らの崇高な思想が、私の指針となっている。
個性豊かな仲間とともに核廃絶署名活動で街頭に立ち、市民の平和への願いも胸に刻み込んできた。多数の批判にさらされながらも、現場に立って、人の生き方・社会のあるべき姿を考えてきたことが私の原点だ。

大学

軍縮や平和学などを研究している。核問題を中心に人権・平和活動も継続中。複雑困難な問題と向き合う時こそ、自分の軸を定め、物事を多角的に捉えるしなやかさが必要になる。「最も苦しい立場にある人の視点を忘れない」という中高6年間で培った私の軸足は決してぶらさない。

世界に羽ばたく

核兵器禁止条約採択に貢献し、2017年にノーベル平和賞を受賞した国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」で活動している。社会変革を起こすメンバーの中心は20～30代の若者。女性も多く、新時代の「国際基準」を肌で感じる日々だ。語学力はもちろん、相手の多様性を重んじつつ、自分の考えを明確に述べる対話力も求められる。「いかなる時代であっても社会に貢献できる人となる」ための盈進共育が、世界を生き抜くヒントを今も私に与え続けてくれている。将来は、国連職員も視野に入れている。

後輩へのメッセージ

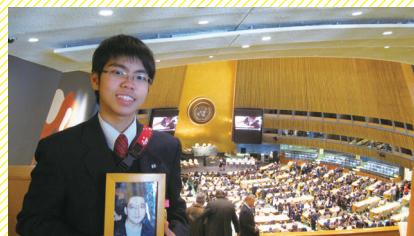
盈進で得る出会い、かけがえのない仲間や恩師たちの存在を大切に。何でも臆せずやってみよう!成功からは喜びと、現状に満足せず前に進む方向性が得られます。失敗からは貴重な学びと次への希望がたくさん生まれます。その時々で手を抜かず、地道に謙虚に努力することで、社会の中であなたの個性が生かされる日が必ずやってきます。



核廃絶署名活動（中1）



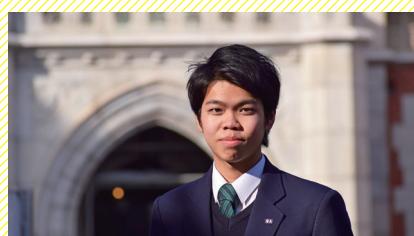
平和シンポジウムのパネリスト（中2）



外務省使節 ニューヨーク国連本部（中3）



国際会議 英語でプレゼン（高2）



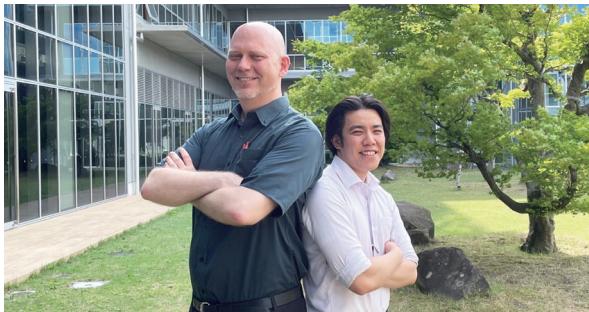
慶應義塾大学 法学部合格



ICANの活動で訪れたパリにて（大学1年）

英語の取り組み

// 英語ネイティブ教員の英会話授業



マッカートニー先生(左)とニュエン先生(右)

週1時間、アメリカ人のマッカートニー先生とオーストラリア国籍のニュエン先生(ベトナム人)の英語だけの授業(グローバルコミュニケーション)があります。2人はいつも学校にいるので、毎日コミュニケーションを取ることができます。生きた英語に触れながら、積極的に楽しく学びます。

// イングリッシュコンサート



笑顔で元気よく歌います

1年生では、クラスで英語の歌を合唱します。曲を決めるところから始まり、英語の歌詞を覚え、歌詞の内容に合ったパフォーマンスを考えます。クラスみんなで取り組むことで仲間との絆も深まります。

// イングリッシュスピーチコンテスト

2年生では、「スピーチ」「レシテーション(暗唱)」「スキット(芝居)」の3部門でコンテストを行います。全員が必ずいずれかの部門に参加。たくさんの生徒の前で、英語で発表します。



スキット部門のユーモアあふれるプレゼン

// 海外語学研修 [希望制]

2019年度まではアメリカの口サンゼルスでの研修でしたが、現在、新たな研修プログラムを検討しています。現地の人々とのふれあいを通じて多文化を実感出来るプログラムです。



2019年度口サンゼルス語学研修の様子

// Whole Day English

[希望制] ※バイオニアコースは原則全員参加

「Whole Day English」は、丸一日英語漬けで過ごすイベントです。日本語は一切使用できません。マッカートニー先生とともに、英語のレッスンはもちろん、Cooking(料理)やMovie(映画)など英語を使ったアクティビティに挑戦。終了するころになると、自然に英語が口から飛び出す生徒も続出します。みんな英語が大好きになります。



We like English! (私たち、英語大好き!)



英語で上手く話せるかな

// リスニングタイム



毎日英語のシャワーを浴びる

昼食後の10分間、学校全体で自分のレベルに応じて英語のリスニングに取り組みます。聞く力を高めます。



TERRACEの活用

// 盈進オリジナル暗唱



良質な英文のインプット

中学1年次から日常的なアウトプットのために、厳選した盈進オリジナルの英文を暗唱します。話す力を高めます。



盈進生は英検に挑戦します

盈進では、生徒全員が英検(実用英語技能検定)上位級取得という目標を持ち、英語力アップを目指しています。英検前に実施される「英検フェスタ」(約2週間)で語彙力を鍛え、学校全体でモチベーションをあげ、本番に臨みます。1次試験合格者には直接トレーニングを実施し、生徒を合格へ導きます。

英検準1級合格! 英検準1級合格!
(合格は高2)



船井 一真 君
19年度卒業・サッカー部
慶應義塾大学 理工学部 4年生
《府中市立府中小学校出身》



塩川 愛 さん
22年度卒業・ヒューマンライツ部 部長
早稲田大学 社会科学部 1年生
《福山市立駅家小学校出身》

英検2級合格! (合格は中1)



山本 花奈 さん
中2・バイオニアコース
ヒューマンライツ部

英検2級合格! (合格は中2)



足立 美咲 さん
中3・バイオニアコース
女子ソフトテニス部・読書部

英検2級合格! (合格は中1)



七川 結衣 さん
中2・チャレンジャーコース
読書部

英検2級合格! (合格は中3)



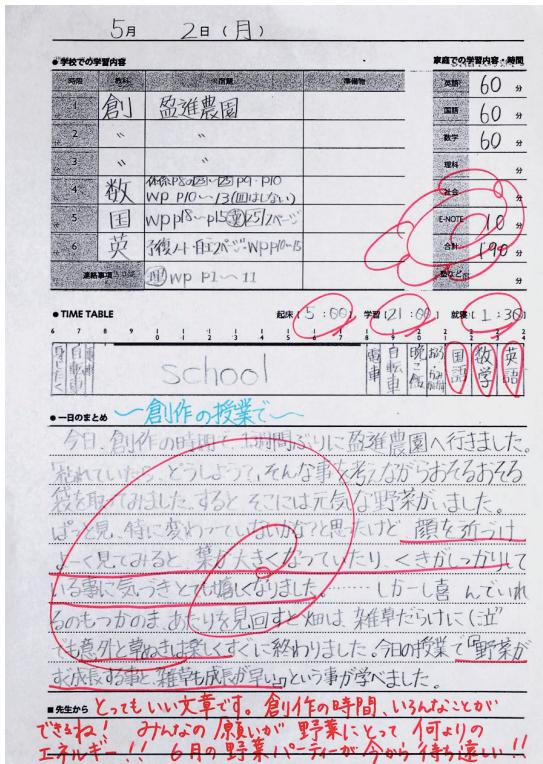
龍田 陽 君
高1・バイオニアコース
サッカー部



盈進の英語に関する取り組みについては、別冊『もっと!盈進!』もご覧ください。

学習サポート [E-NOTE]

～書くことは考えること～



// Eノートに綴る日常、Eノートで語る夢

Eノートは中学生が毎日の生活を記録する盈進オリジナルのツール。起床時刻・学習開始時刻・就寝時刻の3点の時刻を固定することで、基本的な生活習慣と自己管理能力を身に付けることを目指しています。「1日のまとめ」にはその日にあった出来事や自らの思いを内省的に記録。センターである担任とのあたたかいコミュニケーションが生まれる場もあります。中学3年間の心の成長を刻む、盈進の「書く」取り組みの1つです。

2022年指定校一覧 [地域順]

指定校大学総数153校／掲載大学80校／推薦合計枠621

関東	流通経済大学 城西国際大学 城西大学 杏林大学 駿河台大学 順天堂大学 多摩大学 東京理科大学 日本歯科大学 青山学院大学 工学院大学 立正大学 関東学院大学 神奈川工科大学 横浜薬科大学 専修大学 金沢工業大学 愛知学院大学 愛知工業大学 日本福祉大学 名城大学
----	--

近畿	京都外国語大学 京都橘大学 京都産業大学 京都文教大学 京都精華大学 京都ノートルダム女子大学 同志社大学 龍谷大学 立命館大学 大阪商業大学 追手門学園大学 大阪樟蔭女子大学 大阪大谷大学 大阪経済法科大学 大阪産業大学 関西福祉科学大学 関西大学 近畿大学 桃山学院大学 摂南大学 四天王寺大学
----	---

中四国	帝塚山学院大学 鈴鹿医療科学大学 阪南大学 神戸学院大学 神戸芸術工科大学 神戸親和女子大学 神戸女子大学 神戸松蔭女子学院大学 甲南女子大学 大手前大学 関西福祉大学 兵庫大学 武庫川女子大学 関西学院大学 関西国際大学 流通科学大学 神戸女学院大学 神戸国際大学 奈良大学 岡山商科大学 岡山理科大学
-----	--

九州	環太平洋大学 川崎医療福祉大学 吉備国際大学 倉敷芸術科学大学 くらしき作陽大学 就実大学 広島国際大学 広島工業大学 広島女学院大学 広島修道大学 安田女子大学 福山平成大学 福山大学 松山大学 四国大学 人間環境大学松山キャンパス 長崎総合科学大学
----	--

進路実績

[20~22年度 抜粋版]



※卒業生総数=2020年度232名、2021年度265名、2022年度273名
※その他私立大学は、原則、3年間で2名以上合格した大学を中心に抜粋して掲載
※各年度右側に記載されている数字は浪人生の合格者数(内数)

国公立大学

《国立大学》

	20年度	21年度	22年度
室蘭工業			1
山梨		1	
東京農工	1		
島根	1	5	2
岡山	2	4	4 1
広島		2	1
山口	1		1
香川		1	
愛媛	1	1	5
大分		1	
長崎			1
宮崎		1	

《公立大学》

	20年度	21年度	22年度
都留文科			1
兵庫県立			1
福知山公立	1		
岡山県立	1		
新見公立	1	1	
尾道市立	1	3	
県立広島	1	4	2
広島市立		2	1
福山市立	1	1	
島根県立		2	
下関市立	1		
山口東京理科	1		
高知工科	1		
北九州市立		1	1
福岡県立	1		
長崎県立	1		
名桜		1	
国公立大学集計	11 0	33 0	25 1

《文部科学省所管外の大学校、短期大学校》

	20年度	21年度	22年度
防衛大学校	1 1		
水産大学校	1 1		
海上保安学校	1		
国立看護大学校			1
関東職業能力開発短期大学校		1 1	
島根職業能力開発大学校		1	
職業能力開発総合大学校	1		
福山職業能力開発短期大学校	2		
集計	6 2	2 1	1 0

私立大学

《関東難関》

	20年度	21年度	22年度
早稲田	1		1
慶應義塾	1		
明治	1	1	1
東京理科			1
立教	1		
青山学院	1	3 1	1
学習院	1		
中央		1	
法政		4 4	
集計	6 0	9 5	4 0

《関関同立》

	20年度	21年度	22年度
関西	4	7	8 2
関西学院	2	5	2 1
同志社	2	4	4
立命館	4	6	10
集計	12 0	22 0	24 3

《産近甲龍》

	20年度	21年度	22年度
京都産業	5	8 4	5
近畿	1	6	12 4
龍谷	6 1	9 2	5 2
集計	12 1	23 6	22 6

《その他私立大学》

	20年度	21年度	22年度
富士			2
東海	1 1		
国立音楽		1	
獨協	2		
工学院	1	1	
國學院		1	
國士館	1		
杏林		1 1	
順天堂		1	
創価		1	
大東文化		1	
帝京	4	3	
東洋			3
日本	2	2	4
日本体育	1		
専修	1	1	1
神田外語		1	
武蔵	1		
中京	1		
名城	1		1
金沢工業	1	4	
大谷			1
京都外國語(提携校)	3		8
京都芸術	1	1	
京都女子	1		1
京都先端科学		5	2
京都橘			3
京都文教			4
帝塚山			2
同志社女子			2
佛教	3		3
追手門学院			4
奈良			3
大阪学院	2	2	2

20年度 21年度 22年度

	20年度	21年度	22年度
大阪芸術	2		
大阪工業		4	2
大阪産業	8	7	2
関西外国語		1	4
摂南	6		10
阪南	6 5	10	5
桃山学院	2 1	2	2
大手前		1	1
神戸薬科			1
神戸学院	2 2	3	10
神戸女子		3	3
武庫川女子	1	1	5
岡山理科	10	9	10
川崎医療福祉	6	12	8
吉備国際	1	4	5
倉敷芸術科学	2	4 1	1
くらしき作陽	1	8	1
山陽学園			1
就実	3	6	4
ノートルダム清心女子	1	1	3
環太平洋	2	1	
福山	36 1	28	31 1
福山平成	9	11	9
エリザベト音楽		1	
広島女学院		2	2
広島修道	9	15	16
安田女子	7	7	11
広島文教			4
広島経済	6	3	5
広島工業	7	13	8
広島国際	14	12	6
日本赤十字広島看護		1	1
徳島文理		4	
高松		1	
松山	3		
九州産業	2	1	1
西日本工業		2	
集計	176 13	212 2	219 2

薬学部

岡山大学／福山大学／神戸薬科大学

就職

自衛隊／大阪府警／広島県警／備北消防組合／株エフピコ
愛媛マンダリンパイレーツ／池田糖化工業株／株全日警

短期大学

ヤマザキ動物看護専門職短期大学／就実短期大学
関西外国語大学短期大学部／川崎医療短期大学

医療系専門学校

大阪医專／大阪医療福祉専門学校／神戸元町医療秘書専門学校
朝日医療大学校／岡山医療福祉専門学校
川崎リハビリテーション学院／福山市医師会看護専門学校
福山医療専門学校／厚生連尾道看護専門学校
尾道市医師会看護専門学校／尾道福祉専門学校

盈進大運動会／盈進感謝祭



1,200人が一堂に集う
学年をこえた友情と情熱のエネルギー

4色のチームに分かれ熱戦が繰り広げられます。



- 1…各団長による選手宣誓。
- 2…みんなで協力!1・2年生男子の川下り。
- 3…指先まで気合いの入ったマスゲーム。
- 4…ゴールの瞬間まで真剣勝負。
- 5…勝利の瞬間!最高の笑顔に!
- 6…力と力の真剣勝負で大いに盛り上がる綱引き。
- 7…応援団全員で作り上げる、各色の応援合戦。
- 8…白熱する色別対抗リレー。
- 9…真剣勝負!高校生男子の騎馬戦。
- 10…応援部から気迫のこもったエール!

VOICE



“盈進で唯一、クラス・学年を超えて楽しめる一大イベント”

全校生徒1200人が集う「盈進大運動会」は見どころ満載です。学年を超えて同じ色の仲間と優勝を目指します。なかでも各色工夫をこらした応援合戦は見逃せません!仲間と共に流した熱い涙は永遠の思い出です。グラウンドを駆け抜ける姿をぜひご覧ください。

津原真翔くん【チャレンジャーコース】／23年度運動会 赤組応援団長
福山市立川口小学校出身

盈進が誇る二大イベント。先輩も後輩も一緒になってたのします。



盈進感謝祭 EISHIN KANSHASAI

お世話になって119年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

クラス展示・クラブ活動報告・ステージ発表など、
楽しいイベントがもりだくさん!!

VOICE “感謝の気持ちを込めておもてなし”



日頃からお世話になっている地域の方々に感謝を込めて行う「盈進感謝祭」。仲間と共に作りあける学級展示、文化部の活動発表など、盛りだくさんの内容です。来場してくださった方に楽しんでいただけるよう、心を込めておもてなしをします。ぜひお越しください。

苅屋真応さん[バイオニアコース]/22年度盈進感謝祭 実行委員
福山市立神辺小学校出身

- 1…クラス展示をエスコート。
- 2…来場して下さった方々に、応援部からのエール。
- 3…キッズコーナーで楽しくおもてなし。
- 4…同窓会バザーのお手伝い。
- 5…心を込めてプレゼンテーション。
- 6…ダンス部によるパフォーマンス。
- 7…様々な工夫を凝らした展示でお出迎え。
- 8…沖縄のエイサーを力いっぱい!
- 9…充実のクラブ展示発表。
- 10…体が自然にリズムを刻む!音楽部コンサート。

沖縄学習旅行

平和を想い、人とつながる

盈進中学校では、2年生の3学期に、沖縄へ学習旅行に行きます(3泊4日)。

民泊を通して触れる人の温かさ。世界遺産や資料館での学びから自然と平和を愛する心を胸に刻みます。

教育協定校である沖縄尚学高等学校・附属中学校との交流も行います。

// 平和学習

戦時中、避難先となったガマ(洞窟)や平和の礎など、沖縄戦の跡を巡り、多くの犠牲に思いをはせ、平和への誓いを新たにします。



ガマへの入洞



平和への願いを込めて

// 自然文化体験

SDGs(持続可能な開発目標)学習の一環として、沖縄の海洋学専攻の大学生とともに礁池(イノー)を歩き、生き物に実際に触れ、環境問題について考えます。



グループごとに学習



生物のたくましさに触れる

// 民泊

一般の方の家に宿泊し、「沖縄」を体感します。一緒に沖縄料理を作つたり、三線を弾いたり…。沖縄の人たちのあたたかさは生徒の心の中にずっと残ります。



たくさんの思い出とともに



心あたたまる交流

// 沖縄尚学との交流

それぞれの文化発表の後は、グループで交流。同じ中学2年生同士、話が盛り上がります。沖縄では、新しい仲間との出会いも待っています。



笑顔あふれる交流会



いつまでも出会いを大切に

沖縄尚学高等学校・附属中学校との教育協定締結

新校舎施設・制服



充実した学園生活を送るために

2019年から新校舎での新生活がスタートしました。生徒がイキイキと活動できる環境が盈進にはあります。

// 充実した設備 [すべては生徒の目標を実現するために]



教室 [通常の1.3倍]



職員室 [扉がなく自由に出入りできる]



オープンスペース (3F・4F) 仲間と学び合う



多目的ホール



図書館 [新刊6,000冊・通常の3倍]



食堂 [大人気のメニューがいっぱい]



職員室内にある学習スペース [いつでも質問]



全館にウォシュレットトイレを完備



廊下 [幅5.0m] 出会いの場

[新校舎パンフレット、ホームページをご覧ください。]

// 制服



中学 [冬服]



中学 [夏服]



高校 [冬服]



高校 [夏服]

● 6年間の生活／1年間の行事

■ 6年間の生活

6年間を2年ごとのステージとしてとらえ、心身の発達に応じて『基礎』

STAGE 1 『基礎』

意欲と好奇心を大切に

基本的な生活・学習習慣を身につけ、育む



1年
JUNIOR 1

入学式

じっくり取り組む

リズムをつくる

思いやりのこころを育む



2年
JUNIOR 2

沖縄尚学中学の仲間と交流

- ・新入生オリエンテーション(3月)
- ・入学式(4月)
- ・JICA国際協力講座(4月)
- ・コーラスフェス(7月)
- ・キャリア教育[先輩に学ぶ]
- ・職業聞き取り学習(2学期)
- ・百人一首カルタ大会(1月)

- ・平和学習
- ・English Tour in Kyoto(6月)
- ・職場体験[ハローズ](7月)
- ・コーラスフェス(7月)
- ・イングリッシュスピーチコンテスト(11月)
- ・沖縄学習旅行(2月)

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 2 『応用』

知の世界にチャレンジ

国際的視野で自己探究心を培う



3年
JUNIOR 3

修了論文プレゼンテーション大会

- ・大原美術館鑑賞学習会(6月)
- ・創作科作品展(10月)
- ・キャリア[進路学習] in Kyoto(11月)
- ・修了論文作成
- ・中学校卒業式(3月)

■ 1年間の行事

4月



- ・入学式
- ・オリエンテーション(1・4年)
- ・盈進大運動会

5月



- ・ホロコースト記念館英語ガイド※希望制
- ・1学期中間試験

6月



- ・English Tour in Kyoto※希望制
- ・キャリア教育[先輩に学ぶ]
- ・大原美術館鑑賞学習会(3年)
- ・英検
- ・企業説明会
- ・地域貢献in神辺

7月



- ・コーラスフェス(1・2年)
- ・職場体験(2年)
- ・進路ガイダンス(4・5年)
- ・海外語学研修(3~5年)※希望制
- ・企業説明会
- ・1学期期末試験

8月



- ・大学のオープンキャンパスへの参加※希望制



- ・職業聞き取り学習(1年)
※2学期中に実施

9月

※2022年8月甲子園出場

2024(令和6)年度入試に関する日程

- 7月 中学校オープンスクール
- 7月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 8月 高校体験クラブ
- 9月 高校オープンスクール
- 9月 盈進中学校プレ模擬試験
- 9月 各地区入試個別相談会①
- 10月 各地区入試個別相談会②
- 10月 盈進感謝祭・入試相談会
- 10月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 10月 各地区入試個別相談会③
- 10月 県北地域入試相談会(三次会場)
- 11月 中学校入試対策講座(体験模試)
- 11月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 11月 各地区入試個別相談会④
- 12月 各地区入試個別相談会⑤
- 2024年1月 中学校入試・高校入試
- 2024年2月 小学5年生以下対象オープンスクール

詳しい情報は

広島 えいしん 検索

会場・時間などは盈進ホームページをご確認いただけます



『応用』『総合』とステップを踏みながら、建学の精神「実学の体得」の実現を目指します。

- 自分を見つめる
- 世界をとらえる
- 公共のこころを広げる



4年

SENIOR 1

国際理解フィールドワーク

- ・オリエンテーション(4月)
- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学のオープンキャンパスへ参加(8月)
- ・国際理解フィールドワーク(3月)

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 3 『総合』

たくましく未来を切り拓く

たくましく、しなやかに、社会にはばたく



5年

SENIOR 2

大学オープンキャンパスへの参加

- ・教育実習生から学ぶ会(6月)
- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学のオープンキャンパスへ参加(8月)

- 未来を見つめる

- 誠実なこころが輝く

- 希望の進路を獲得する



6年

SENIOR 3

卒業式

- ・進路研究学習会(7月)
- ・卒業式(3月)

※集中学習会は定期的に行います。

10月

11月

12月

1月

2月

3月



- ・盈進感謝祭
- ・2学期中間試験
- ・英検受験
- ・創作科作品展(3年)

- ・広島平和学習(2年)
- ・イングリッシュスピーチコンテスト(2年)
- ・キヤリア[進路学習] in Kyoto(3年)
- ・創立記念式典

- ・2学期期末試験
 - ・鞆の浦英語ガイド
 - ・希望制
 - ・フリーラーニング・ディイ
- ※学生ごとの学習と仲間作り

- ・百人一首カルタ大会
- ・英検受験

- ・沖縄学習旅行(2年)
- ・駅伝大会(1~5年)
- ・五山高校代表団来校

- ・国際理解フィールドワーク(4年)
 - ・卒業式(中・高)
 - ・3学期期末試験
 - ・フリーラーニング・ディイ
- ※学生ごとの学習と仲間作り

盈進大運動会 EISHIN DAI-UNDOKAI

1,200人が一堂に集う
学年をこえた友情と情熱のエネルギー



盈進感謝祭 EISHIN KANSHASAI

お世話になって119年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

クラブ

将来求められる「生きる力」一常に仲間と共に—
—感謝・礼儀・節度・あいさつ・自立心・向上心・自己管理能力・コミュニケーション能力



// ヒューマンライツ部 [人権・平和活動部]



- 中学**
- 22 國際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト 優秀賞【国際連合広報センター賞】
 - 22 永井隆平と賞中学生の部 最優秀賞
 - 22 全国中学生人権作文コンテスト 内閣総理大臣賞(全国1位)
 - 22 木下夕爾賞特選
- 高校**
- 21 津田塾大学第21回高校生エッセーコンテスト優秀賞
 - 22 中国新聞みんなの新聞コンクール 新聞感想文の部広島県知事賞
 - 23 外務省「ユース非核特使」として国連本部へ派遣

// 環境科学研究部



- 19 鳥類自然史研究会で「芦田川水系 瀬戸川・論田川のハゼ科魚類について」を発表
芦田川に生息する絶滅危惧種1a類スイゲンゼニタナゴを取り巻く環境保全・啓蒙活動、福山市内の河川での水生生物をまとめて冊子の作成、感謝祭で毎年テーマを設定しての展示発表、「スイゲンゼニタナゴを守る市民の会」への参加・運営補助などの活動を行っています。

// 多文化部



- 中学**
- 22 韓日交流作文コンテスト 「一般エッセイ部門」入選

- 高校**
- 20 韓国語スピーチコンテスト入賞
※副賞:韓国研修旅行

多文化部は活動を通じて、中高生の視点から多文化を尊重するマインドを培っています。現在、姉妹提携を結んでいる韓国五山高校との交流を目指し、韓国語の学習に力を入れています。

// 剣道部



- 中学**
- 22 福山地区春季総合体育大会個人女子 優勝/3位
 - 22 広島県中学校剣道選手権大会個人ペストル16 ※中国大会出場
 - 22 福山地区中学校新人総合体育大会 個人女子 優勝/2位/男子ペストル8
 - 22 福山地区春季総合体育大会団体女子 優勝 ※県大会出場
- 高校**
- 22 全国高等学校剣道選抜大会団体女子出場
 - 22 国民体育大会中国ブロック大会 2位
 - 22 中国大会広島県予選団体女子 2位/男子5位 ※中国大会出場
 - 22 中国高等学校剣道選手権大会個人女子 ベスト8
 - 22 中国高等学校剣道選手権広島県予選団体女子 優勝/男子3位 ※中国大会出場

// 野球部



- 中学**
- 21 中島杯親睦中学校野球大会 優勝
 - 21 福山久松ライオンズ旗中学校野球大会 準優勝
 - 22 福山市新人総体 ベスト8
 - 22 ソネイシホールディングス旗野球大会 3位
- 高校**
- 20 秋季広島県高校野球大会 準優勝 ※中国大会出場
 - 21 秋季広島県高校野球大会 ベスト8
 - 22 第104回全国高校野球選手権大会広島大会 優勝 ※甲子園大会出場
 - 22 第104回全国高校野球選手権出場(48年ぶり3回目)

// サッカー部



- 中学**
- 16 福山地区春季総合体育大会 2位
 - 19 福山地区春季総合体育大会 準優勝
 - 22 福山地区新人総合体育大会 ベスト8
- 高校**
- 21 全日本高校女子サッカー選手権広島予選 4位
 - 22 福山地区春季総合体育大会 優勝
 - 22 全日本高校女子サッカー選手権広島予選 4位
 - 23 福山地区春季総合体育大会 5位 ※県大会出場

応援部



ダンス部



写真部



家庭科部



読書部



盈進はクラブ活動も中高一貫。6年間の異年齢集団(組織)の中で将来に求められる「生きる力」を育みます。



音楽部

中学 | 22 中国吹奏楽まつりinさくらひあ 最優秀賞&広島県教育委員会賞
22 広島県アンサンブルコンテスト木曜3部優秀賞
23 地域貢献活動in神辺 コンサート開催(中高)
高校 | 22 中国吹奏楽まつりinさくらひあ 最優秀賞&広島市教育委員会賞



放送部

中学 | 17 NHK杯放送コンテスト 最優秀賞(全国1位)
高校 | 19 中国地区高校放送文化コンクール 準優勝
20 広島県高校放送コンテスト
アナウンス部門審査員奨励賞/番組部門 優秀賞



書道部

中高 | 19 「税を考える週間」書道パフォーマンス披露
21 近県書き初め展団体賞 3位
個人福山市長賞/福山書道連盟賞



演劇部

16 広島県高校総合演劇大会 銀賞
広島県高校文化連盟会長賞 5位
21 福山総合文化祭近県演劇コンクール文化連盟賞



美術部

盈華展(美術部・書道部合同作品展)毎年実施
十田町「どんど」製作



棋道部

中学 | 全国中学生選抜将棋選手権大会 5位
高校 | 大会出場・上位入賞を目指す



英語研究部

中学 | 10 福山地区中学生英語スピーチコンテスト 2位
高校 | 10 津田塾大学高校生翻訳コンテスト 最優秀賞



情報ロボット部

16 WORLD JAPAN in EHIME
エキシビション中学の部 優勝



フェンシング部

高校 | 23 広島県高校総体団体男子 優勝 ※全国大会出場
個人男子 2位 ※全国大会出場
個人女子 優勝/2位 ※全国大会出場



柔道部

中学 | 22 広島県新人大会 個人55kg級2位
23 福山地区春季総体団体 3位 ※県大会出場
個人男子55kg級/81kg級/女子52kg級 優勝
高校 | 22 広島県高校新人大会団体男子 6位 ※中国大会出場



男子ソフトテニス部

中学 | 21 福山地区新人総体 ベスト16
高校 | 17 福山地区秋季総体団体 2位
17 広島県高校新人大会団体 5位 ※中国大会出場



女子ソフトテニス部

中学 | 20 福山市中学校秋季総体団体 ベスト16
高校 | 15 福山地区春季総体団体 4位
17 広島県高校総体出場



男子バドミントン部

中学 | 22 福山地区春季総体団体 優勝/個人ダブルス 優勝
23 福山地区春季総体団体 2位/個人シングル・ダブルス 優勝
高校 | 22 広島県高校総体団体 4位
23 福山地区春季総体団体 2位



女子バドミントン部

中学 | 22 広島県中学校選手権大会個人ダブルス 2位 ※中国大会出場
22 福山地区新人総体団体 優勝/個人ダブルス 優勝
高校 | 22 広島県総体団体 4位
23 福山地区春季総体団体 優勝/個人ダブルス・シングルス 優勝



男子バスケットボール部

高校 | 22 福山地区秋季総体ブロック 1位
23 福山地区春季総体 3位



女子バスケットボール部

中学 | 22 ミカサカップ(秋季総体代替大会) ベスト8
高校 | 22 全国選手権広島大会 ベスト16



男子バレーボール部

中学 | 22 福山地区春季総体 優勝
22 ミカサカップ福山大会 優勝
22 福山地区新人総体 優勝
高校 | 22 県知事杯バレーボール大会 5位



女子バレーボール部

中学 | 22 福山地区春季総体 ベスト8
高校 | 22 中国高校選手権福山地区予選 3位



サッカー部(女子)

高校 | 18 全日本高校女子選手権広島予選 3位
19 エスバルスカップ女子大会(広島U-18女子選抜)
21 全日本高校女子選手権広島予選 ベスト4



水泳部

中学 | 22 福山地区春季総体200m背泳ぎ 2位
22 広島県中学水泳競技選手権出場
高校 | 22 中国高校選手権水泳競技大会100m平泳ぎ 優勝 ※全国大会出場
22 日本高校選手権水泳競技大会出場



男子テニス部(高校のみ)

21 福山地区春季総体団体 4位
23 福山地区春季総体個人シングルス ベスト16



女子テニス部(高校のみ)

21 福山地区春季総体団体 3位
23 広島県総体出場



弓道部(高校のみ)

22 福山地区弓道新人大会団体男子 優勝
22 広島県弓道新人大会団体男子 4位 ※中国大会出場
23 福山地区春季総体団体男子 3位/個人男子 3位
23 広島県高校総合体団体 ベスト16



陸上部

中学 | 22 全日本中学校通信陸上競技広島大会100m 5位
22 広島県中学校陸上競技選手権大会100m 6位
高校 | 22 広島県高校駅伝競走大会出場
23 福山地区春季総体男子800m 6位/砲丸投 6位

OB+OGインタビュー



有木康訓 [弁護士]

法律事務所 勤務
中央大学法学部 法律学科 卒業
慶應義塾大学 法科大学院既習コース
2年目に司法試験に合格
08年度卒業〔中・高：サッカーチーム
福山市立西深津小学校出身〕

困った人の力になる～法律の力で、人を助けたい～

大学2年の冬、エクスターインシップで依頼者と関わり、「社会的弱者の力になりたい」「法律で支えるべき人が目前にいる。何とかしたい。」と感じ、スイッチが入りました。その後は、とにかくサッカーと勉強の両立に明け暮れる毎日。辛い時の支えになったのは、盈進で得た多くの仲間です。仲間の激励が力となりました。



島谷倫次 [医師]

ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 热帯医学修士課程
厚生労働省 勤務
島根医科大学 卒業（現：島根大学医学部）
99年度卒業〔中・高：バレーボール部
尾道市立筒湯小学校出身〕

海外留学～英語力を活かして～

島根大学医学部に進学し、その後、ロンドン大学に行って学びたいと思い、英語の試験に何度も挑戦し続けました。英語の勉強は、やってやり過ぎることは絶対にありません！

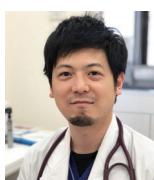


出原旭洋 [警察官]

広島県警 勤務
国際教養大学 国際教養学部 卒業
05年度卒業〔中・高：男子バスケットボール部 キャプテン
福山市立赤坂小学校出身〕

自分の英語力を試すために出来ることは何でもやる

英語とクラブを両立したいと入学した盈進。高2で自分の英語力を試したいと外国語大学への進学を決め、毎日猛勉強。大学では英語漬け、海外でのボランティア活動で人とのつながりを実感しました。現在、広島県警の通訳として、日々奮闘しています。



内海孝法 [医師]

広島県内病院 勤務
小児科 所属
島根大学 医学部 医学科 卒業
07年度卒業〔中：男子バレーボール部／高：軽音部
甲山町立東小学校出身〕

生命の尊さと偉大さに感動する毎日

私は今、新生児科で働いています。未熟児や、生まれながらに臓器に問題を抱えた新生児と向き合いながら、毎日、生命の尊さとその偉大さに感動しながら仕事に取り組んでいます。



錦織 寛 [総合電機メーカー]

総合電機メーカー 勤務
早稲田大学 国際教養学部 卒業
05年度卒業〔中・高：美術部
府中市立国府小学校出身〕

今、夢中になっていることが将来につながる

大学時代に留学先のイタリアで日本の新幹線のニュースを見たのをきっかけに、鉄道会社を志望しました。外国の工場立ち上げに携わったこともあります。新型車両を出荷できた時は達成感でいっぱいです。



井上拓弥 [検察官]

検察庁 勤務
岡山大学 法学部 法学科 卒業
神戸大学 法科大学院 卒業
10年度卒業〔中：男子バスケットボール部／高：生徒会
福山市立湯田小学校出身〕

人の一生にかかわる、検事として正しい判断をしたい

中学から憧れ、「どんなに苦労をしてでも法曹の仕事に就きたい」と猛勉強し、司法試験に合格。被告人の人生を左右する決定にあたっては悩みも多いですが、真実を追求することにやりがいを感じています。



松岡愛佳 [看護師]

広島大学病院 勤務
手術部 所属
香川大学 医学部 看護学科 卒業
12年度卒業〔中・高：女子ソフトテニス部 キャプテン
福山市立湯田小学校出身〕

看護師として、「命」に日々向き合っています

高校時代は、クラブと勉強の両立を目指し、とにかく何事にも手を抜かず取り組みました。今は、恐怖や不安と闘う患者に対し、看護師として何ができるのか、「命」という現場に日々向き合っています。



高田萌々 [医師]

東京都内病院 勤務
産科・婦人科 所属
高知大学 医学部 医学科 卒業
07年度卒業〔中・高：女子バレーボール部
福山市立宜山小学校出身〕

新たな命を迎えることができる仕事に誇りを感じる

産婦人科医になるため医学部への進学を決意しました。人生において大きな節目となる出産に立ち会い、ご家族とともに新たな命を迎えることができるこの仕事をさせてもらえることに誇りを感じます。

119年の歴史と伝統／同窓会



盈進同窓生の、他校とは比較にならない母校盈進に寄せる熱き思いは何故なのでしょう。それは、盈進が創立されて以来119年、それぞれの時代を、一つの団魂として常に助け合い、連携し、ただ「盈進という言葉の響き」が連鎖し、共鳴して彼らの胸を熱くするからなのです。1904年、風雲急を告げるアジアにあって、人材を育て、産業を興すことこそが眞の教育であると考えた創立者（藤井曹太郎先生）は、先生の強い意志に共感した多くの人の支援協力を受け盈進商業実務学校

を設立。1945年8月8日、空襲により廃墟となつた校舎に、涙を流しながらも立ち上がり、仮設教室を造り授業再開を成し遂げた生徒、教職員の思い出深く忘れられない日々…。剣道・柔道・陸上競技・全国高校駅伝大会と、全国制覇をふくめ勝ち得た栄光の日々…。いつの時代にあつても、いつか帰り来る心のふるさとのように「盈進の歴史・誇りと伝統」は、これからも盈進に集う皆さんによって新たな一頁に書き記されることを盈進は願っております。



創立者 藤井曹太郎先生

1904(明治37)年4月藤井曹太郎先生によって盈進商業実務学校、のちの盈進学園が誕生。



創立当時の生徒

学校の主人公は常に生徒。119年の伝統が育んだ卒業生は実に27,000人。



二度の甲子園出場

本校野球部は甲子園に二度の出場を果たす、伝統のクラブ。たくましい野球部は現在も健在。



全国高校駅伝大会 優勝

1964年12月、陸上部(駅伝部)が全国制覇。友情というたすきやバトンは後輩達に確実に継承。

盈進関係の約50の企業が協力

毎年、福山地域の盈進学園同窓生関連企業(経営者・所属社員)のご協力で、企業紹介・説明会を実施しています。約50の企業より、在校生、卒業生、保護者に対し、懇切丁寧な説明をしていただきます。企業・業界の現状や社会人としての心構えを教えていただくことは、多くの生徒にとって将来の目標設定・進路選択の大きな手助けとなっています。

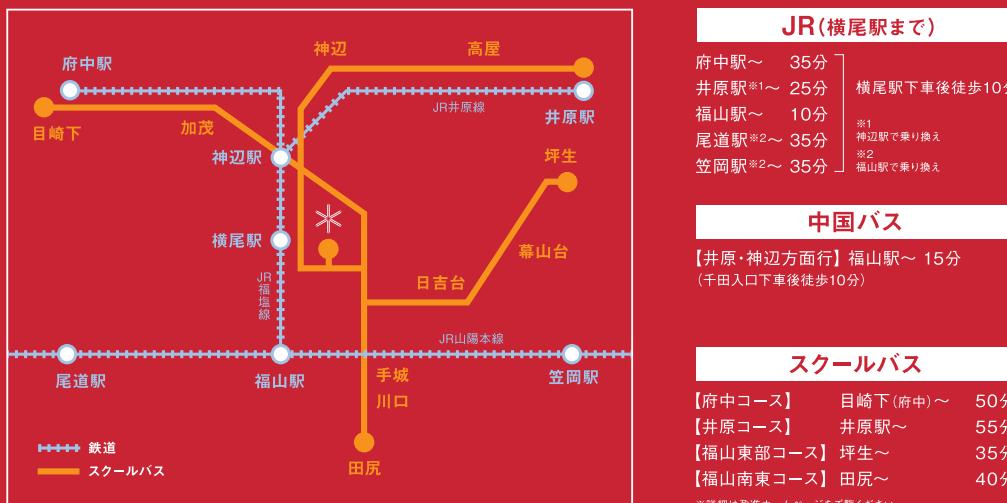


盈進学園同窓会奨学金

本校では、119年の伝統を受け継いだ数多くの同窓生による後輩への支援活動として、奨学金制度を創設しました(2008年度より奨学金給付)。



その他、同窓会奨学金制度や支援金制度については、別冊『もっと! 盈進!』をご覧ください。



学校法人 盈進学園 盈進中学高等学校

720-8504 広島県福山市千田町千田487-4

T:084-955-2333 F:084-955-4423

www.eishin.ed.jp

東日本大震災、広島市大規模土砂災害、熊本・大分大地震、西日本豪雨災害で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りし、ご遺族ならびに被災された方々にお見舞い申しあげます。あわせて、東京電力福島第一原子力発電所事故で避難生活を余儀なくされている方々にも心からお見舞い申し上げます。私たち盈進学園は、学園全体で被災された方々のことを常に考え、自分たちのできる活動に全力で取り組みます。